

**製品名: EP-CAM ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10508**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	34kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EPCAM EPCAM; GA733-2; M1S2; M4S1; MIC18; TACSTD1; TROP1; Epithelial cell adhesion molecule;
別名	Ep-CAM; Adenocarcinoma-associated antigen; Cell surface glycoprotein Trop-1; Epithelial cell surface antigen; Epithelial glycoprotein; EGP; Epithelial gly
遺伝子 ID	4072.0
SwissProt ID	P16422
免疫原	抗血清はヒト TACD1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 116-165

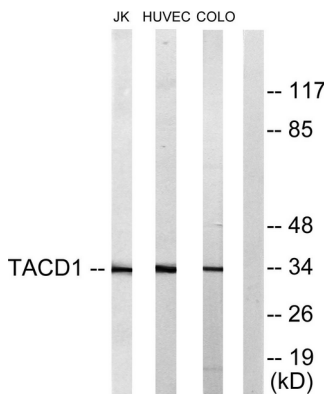
**背景**

この遺伝子は癌関連抗原をコードし、少なくとも2つのI型膜タンパク質を含むファミリーに属します。この抗原はほとんどの正常上皮細胞および消化管癌に発現し、同型のカルシウム非依存性細胞接着分子として機能します。この抗原は、ヒト癌に対する免疫療法の標的として用いられています。この遺伝子の変異は、先天性房状腸症を引き起こします。[RefSeq 提供、2008年12月]

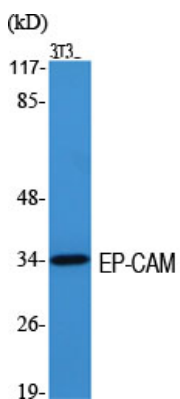
## 研究分野

タグとセルマーカー

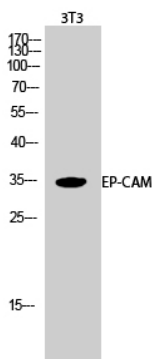
## 画像データ



TACD1 抗体を用いた Jurkat 細胞、HUVEC 細胞、および COLO205 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した EP-CAM ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



1: 2000 に希釈した EP-CAM ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析